

利用者の声

今、私の思うこと

大きな木の陰で風にふかれて気持ちよさそうな息子。水をつかもうと一生懸命頑張っていたり、ザラザラにびっくりして砂

とにらめっこ。手遊びをしてみれば超笑顔。2ヶ月からこんないろいろな体験をさせてもらえる環境に恵まれて、毎日お友達に囲まれて、息子は贅沢だなあ。なーんて思ってる私は実はもっと贅沢者。だって「こんなお母さんになれたらな～」ってお手本がいっぱい！わからないことはすぐ聞ける。手抜きレシピも教えてくれる(笑)県外から嫁いで来た私にはそれが本当に助け。先輩ママさんみんなありがとう。それから先生。私、たんぼぼの先生大好き！子どものことを必ず名前と呼んでくれるし、沢山の知識で母子ともに成長させてくれる。週一回のサークルでは十分すぎるリフレッシュ。初めての子育てでこんなに気持ちに余裕を持って楽しく過ごしているのはたんぼぼに通っているから。マジで。先生、いつもありがとう！これからも長くよろしくお願ひします

I・S (沖縄市 在)

園長室の窓から

信じることって、難しい
自分を信じる。
他人を信じる。
夢を信じる。
未来を信じる。
目には見えない、すべてのものを、
信じることは難しいけど、
信じる気持ちは、力になる。
信じるものを、真実にする、
強い力になるのです。

大切なことは、
自分が信じるか、信じないか。
やるかやらないか。
ただ、それだけ。

『勇気のでる言葉たち やさしくなれる言葉たち』折原みと 著

先月、家族カウンセリングの研修を受講する機会があり、家族間のトラブル、悩みをどうケアしていくのか、内容の濃さに困惑しながらも、終了後は晴れやかな気持ちになっている自分に気づく。

子育て支援は相手に寄り添い、傾聴し、目標に向かって背中を押すことや、時には立ち止まらせることもある。その行動の根底には「相手の可能性や成長を信じること」という強い核となるものがあるからだ。その思いを信じ、支援者として取り組んでいくことが子育て支援の本質なのではないだろうか。とはいえ、まだまだ学びの道半ば。さらに学びを深め、今後の実践に生かしたい。 園長 嘉陽理子

0さいから おべんとう

作・絵：小西英子 福音館書店 ￥900円+税

お弁当箱用意して、さあて何から入れようか？最初は炊きたてのごはん。あつあつミートボールにふんわり卵焼き。おかずが次々詰められて、おいしいお弁当のできあがり！



今月の
おすすめ
絵本

3さいから めっきらもっきらどおんどん

作・長谷川摂子 絵・ふりやなな ￥1200円+税

遊ぶ友だちがみつからないかたは、お宮でへんてこなおばけたちと出会うと愉快に遊びますが……。躍動することばと絵が子どもたちを存分に楽しませてくれるファンタジーの絵本。



絵本あらすじ：絵本ナビ

サークルがんばってます

今月の活動日

リフレッシュ会 ha sh! 10月3.10.17.24.31日(火) 10:00~11:00 (要予約)
場所：studioJAM【託児協力：(NPO)こども家庭リ-センター沖縄】

つく~る さ~くる くるくる 10月21日(土)9:45~ 『親子で公園あそび』 事前の申し込みが必要です。
当日までの宿題があります。詳細はセンターにて

興味のある方は支援センターをご利用の上、ご参加ください。予約が必要です。 098-938-9379

★子育てのポイント 子育ての悩みQ&A

先月に引き続き「食」について考えてみませんか？

いっしょに「食事」をしながら「家族」になっていく

「家族であること」をするから家族になる

これまでの家族研究では、家族をたとえば「夫婦、親子、並びに少数の近親者からなり、性的、経済的、生殖的、教育的機能などをもつ小集団である」というように定義してきた。しかし夫婦である、親子であるというだけで家族といえるのかどうか、家族とは何か、もっと別の視点から見てみたらどうだろうと考えてみました。そうすると家族というのは、「家族であることをしている人たち」ということができます。「家族であること」とは、日常的にいっしょに食事をし、いっしょに寝て、ときにはいっしょに外出したり旅行したりすることなどです。夫婦であり親子であっても「家族であること」をしないのであれば、家族らしさは形成されず、家族とはいえなくなるのではないのでしょうか。私たちは、「家族である」行為を実践し、それを積み重ねる中で、家族らしくなっていくのだと思うのです。そのように考えると「食事」は家族であることを日々実践している行為であり、われわれは食事を通して家族になっていくということができると思います。

「家族団らん」を歴史的にみると

「食事」をそのようにとらえてみると、いわゆる「家族団らん」をイメージされるかもしれませんが、一般的に、「家族団らん」は幸せ家族を表す日本の伝統的な文化、と思われているようですが、実はそう単純なものではないのです。たとえば、みなさんのおじいさんやおばあさんが育ったころは、食事中におしゃべりするのは行儀が悪いことだと言われていました。それに「家族団らん」は明治期に欧米から啓蒙的なものとして取り入れられ、近代国家の家族政策として教科書を通じて教育のなかで宣伝されたものなのです。また、実際の生活のなかで家族団らんが可能になったのは、大正期の都市部に住む一部のサラリーマン家庭からであり、それが一般に広く普及したのは戦後の高度経済成長期なのです。このようなことから、「家族団らん」は守るべき正しい日本の習慣というわけでもないのです。とはいえ、みんなそろって食卓を囲み、楽しく会話しながら食事できるにこしたことはありません。しかし、実際にはお父さんの仕事の都合などもあり、家族で食事ができるのは月に数える程度、というご家庭も多いことでしょう。そういうお父さん方は食事以外の場で、いっしょに遊ぶなど別の形の「家族であること」をして、お休みの日などにはできる範囲で、家族でいっしょに食べるようにしていただければいいと思います。

食事の記憶は家族の思い出

小さい頃の思い出のなかに、食事にまつわる記憶が強く残っていることを感じたことはありませんか。もちろん記憶できるようになるのは3歳過ぎてからのことですから、赤ちゃんのときのことはわかりませんが、幼児期の食事に関連したエピソードは大人になってからも意外と覚えているものです。あるいは、そんなに小さい頃のことではなく、学生たちに家族について質問をするときに「食事」を媒介にすると実にリアリティのある話やエピソードが自然に語られます。食事はからだをつくるだけでなく、そのときの味や香り、家族の様子や交わされる会話とともに、深い記憶の中に残っていきます。子どもが大きくなったとき、心がほっと温くなるような食事にまつわるエピソードがあればそれはとても幸せなことだと思います。みなさんにはまだ実感がないかもしれませんが、いつまでも家族そろって食事ができるわけではありません。子離れのときは必ずやってきます。小さい子どもの食事の世話は、作るのも食べさせるのも、大変なことだと思いますが、今、いっしょに食べられる時間を、親としてしっかり味わっていただければいいな、と思います。お話し いけおか・よしたか 氏

次回も『食』について掲載します。お楽しみに。

参考：『月刊赤ちゃんとママ9月号』 2010年 (株)赤ちゃんとママ社

保育園の子どもたちの食事の様子をいつでも見学できます。(担当へ一声かけてください)

今月の予定

うどんかい 10月7日(土)

カレーパーティ10月12日(木)

子育て相談日 10月23日(月)(予定)
(仲村香 臨床心理士による相談)
リズム遊び 毎週火・木

たんぼぼばあちゃんとおそぼう 毎週水曜日
(たんぼぼばあちゃんと一緒にウチナーグチ(沖縄の方言)を使って昔ながらの遊びや絵本など楽しい時間を過ごしませんか)

行事への参加は予約(申込み)が必要です。
事前に来園し、申込みをして下さい。
(当日だけの参加ですと、子どもたちが場所に慣れず、行事を楽しむことができません)詳しくは支援センター担当者まで。

来月の予定

いもほり遠足 11月16日(木)

焼き芋パーティ 11月22日(水)

身体測定日 11月10日(金)

子育て相談日 11月20日(月)(予定)
(仲村香 臨床心理士による相談)

リズム遊び 毎週火・木

たんぼぼばあちゃんとおそぼう 毎週水曜日
(たんぼぼばあちゃんと一緒にウチナーグチ(沖縄の方言)を使って昔ながらの遊びや絵本など楽しい時間を過ごしませんか)

私たちのめざす子ども像

- ・心身ともに健康な子
- ・働くことを喜びと感じられる子
- ・自分の要求をはっきり言い、相手の要求も聞ける子ども
- ・仲間を大切に思いやりのある子ども
- ・物事をありのままにみて、自分の頭で考える子ども
- ・自然を愛し、創造力の豊かな子ども
- ・困難にぶつかった時でも、意欲的・積極的に行動できる子ども

知っ得情報

沖縄市では下記のような特別保育事業等を実施しております。

あけぼの子育て支援センター
 ……胡屋あけぼの保育所内
 子育て支援センターゆんたく広場
 ……シャローム保育園内
 一時保育……愛の泉保育園
 夜間保育……室川夜間保育園

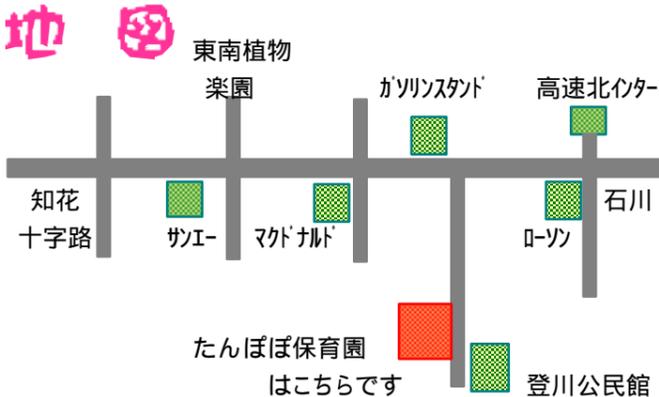
延長保育、発達支援保育、乳児保育を実施している公立・認可保育園あります。

問い合わせ：沖縄市役所 保育・幼稚園課
 電話 939 - 1212(内線3136)

リズムあそび

支援センターでは、毎週火・木に行われている保育園のリズムあそびに参加しています。親子共、軽装、裸足でご参加下さい。(尚、行事等で曜日が変更になる場合もあります。ご了承下さい。)
 又、外で遊べない時などは別のメニューをご用意しています。

絵本の読み聞かせをしてみませんか?
 毎月・金にお母さんたちが交替で絵本の読み聞かせを行なっています。一緒に参加してみませんか?



今月の予定

行事等で内容が変更になる場合があります。

日	曜日	内容
1	日	
2	月	自由交流・園庭開放
3	火	リズム遊び・自由交流・園庭開放
4	水	自由交流・園庭開放
5	木	リズム遊び・自由交流・園庭開放
6	金	自由交流・園庭開放
7	土	センター運動会
8	日	
9	月	体育の日(公休日)
10	火	リズム遊び・自由交流・園庭開放
11	水	自由交流・園庭開放
12	木	カレーパーティ・園庭開放
13	金	身体測定日・自由交流・園庭開放
14	土	自由交流・園庭開放
15	日	
16	月	自由交流・園庭開放
17	火	リズム遊び・自由交流・園庭開放
18	水	自由交流・園庭開放
19	木	リズム遊び・自由交流・園庭開放
20	金	自由交流・園庭開放
21	土	自由交流・園庭開放
22	日	
23	月	子育て相談日・自由交流・園庭開放
24	火	リズム遊び・自由交流・園庭開放
25	水	自由交流・園庭開放
26	木	リズム遊び・自由交流・園庭開放
27	金	自由交流・園庭開放
28	土	保育園運動会のためお休み
29	日	
30	月	自由交流・園庭開放
31	火	リズム遊び・自由交流・園庭開放

絵本の貸し出しをしています。

お子さんと一緒に
 えらんで下さいね。
 月曜日～土曜日

9:30～5:00

利用者合計 (8月26日～9月25日現在)

大人(354)名 こども(460)名

累計
 大人(2048)名 こども(2677)名

現在までのホームページアクセス数
 ホームページ調整のため来月お知らせします。
 今月の苦情受付 0 件

社会福祉法人 共同福祉会
 たんぽぽ保育園
 子育て支援センター
たんぽぽ広場

〒904-2142 沖縄市登川1-33-3
 電話 098-938-9379
 子育て相談 098-934-3568
 発行責任者 園長：嘉陽理子

いさいき子育て応援します!

子育てに不安や
 悩みはありませんか?
 子育て仲間が欲しいお母さん
 きっとここに答えが見つかるよ。
 お子さんと一緒に
 遊びにおいでヨ!

利用料は無料!

子育て支援センターたんぽぽ広場は、国・市が補助金を出し、つくられています。ですから無料で利用できます。(尚、特別行事等、材料費がかかる場合はその都度お知らせしています。) 詳しくは支援センターまでお問い合わせ下さい。



運動会練習がはじまっています!
 たんぽぽ広場は、主に家庭で子育てをしているお母さん達が集まり、情報交換したり、お子さんと一緒にみんなで楽しく遊べる交流の場です。お父さん、おじいちゃん、おばあちゃん、もうすぐママになる方もお気軽にご利用ください!!

《よくある質問Q&A》

- 利用時間は? ……月～土曜日 9時半～5時
- 何歳から利用できるの? ……0歳～就学前まで(小学生の利用も可能ですが事前にお知らせください。)
- 利用できる地域は? ……指定はありません。沖縄市以外の方もどなたでも利用できます。
- 必ず持っていくものは? ……お子さんのお着替えやタオルなど(お菓子やジュース、おもちゃの持ち込みはご遠慮ください。)
- 予約しないとダメ? ……予約は必要ありません。(尚、活動内容の変更がある場合がありますので、たより等でご確認ください)
- 子ども(小学生)だけの利用もOK? ……子どもだけの利用はできません。必ず大人と同伴でご利用ください。
- 子育て相談 こんなときどうしたらいいの? 最近疲れてイライラしちゃう…色んな場面で起こる子育てに関するお悩みなど、電話やメールでお気軽にご相談ください。(秘密厳守します)

メール:okinawatanpopo@hoikuen.to ホームページ:ht tp://okinawatanpopo.hoikuen.to/